

Chigasaki Municipal Hospital 【Newsletter】

# 市立病院 通信

令和3年9月1日発行 第6号

当院の取り組みや健康に関する様々な情報をお知らせします

茅ヶ崎市立病院  
～ 健やか・共創 ～

〒253-0042 本村5-15-1

☎0467-52-1111

茅ヶ崎市立病院

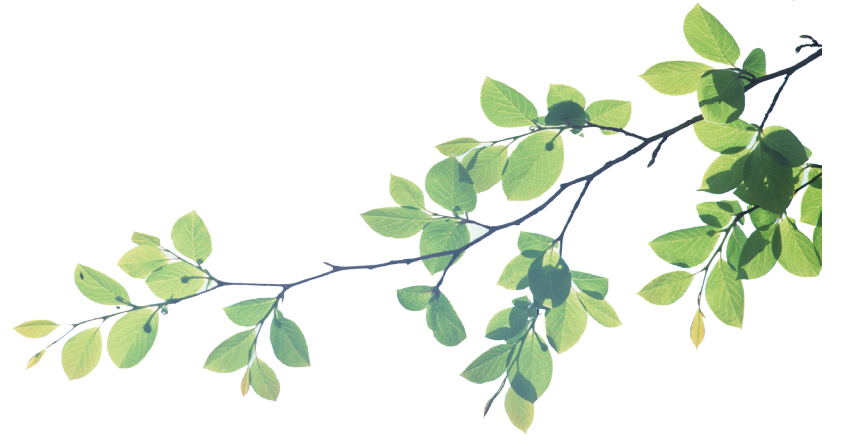
検索



## 2021年秋、 市立病院に新“内視鏡センター” オープン！

市立病院消化器内科スタッフ  
※撮影時のみマスクを外しております。





# 鎮静剤を使う「苦痛の少ない胃カメラ」を より快適に、より多くの方に

2021年の秋、市立病院内に新しい「内視鏡センター」が開設されます。  
内視鏡検査室3室、透視下内視鏡室1室には最新の機器をそろえ、  
リカバリー室を10床設けて安心して検査を受けられる体制を整えます。  
新内視鏡センターについて、消化器内科の栗山仁科部長に話を聞きました。



## 苦痛の少ない胃カメラを もっと多くの患者さんに

新設される内視鏡センターのいちばんの特徴はなんでしょう。

栗山 スペースが増えることで内視鏡室が増え、より多くの検査に対応できるようになること、そして10床のリカバリー室ができることです。このことで「鎮静内視鏡検査」を、さらに多くの方に受けてもらうことが可能になります。



新内視鏡センター完成予想図

鎮静内視鏡検査について詳しく教えてください。

栗山 胃の内視鏡検査、いわゆる胃カメラは、管が喉を通るのが辛いというイメージを持たれている方が多いと思います。部分麻酔はしますが、痛みや吐き気などの辛い思いをされる方も少なくありません。その点鎮静内視鏡検査は、鎮静剤で眠ったような状態にして検査を行うので、苦痛がほとんどありません。一度鎮静内視鏡検査を受けられた方は、ほとんど次からもこの検査を希望されています。

現状の問題点はなんでしょう。

栗山 鎮静剤を使うので、麻酔の深度によっては数時間ぼうっとした状態になります。検査後すぐに帰っていたくというわけにはいかず、1時間程度は病院のベッドで休んでいただく必要があります。また、当日は車やバイク、自転車などの運転はできません。そのため、以前はこの検査を受けられるのは入院患者さんだけでした。4年ほど前から、1時間の休養に救急外来のベッドを使うようになり、外来の患者さんも受けていただけるようになりましたが、1日に胃の検査2件、大腸の検査

1件が限界でした。そのため通常の内視鏡検査なら2、3日前に予約できますが、鎮静内視鏡検査の予約は1か月待ちということもあります。

より多くの方に検査を受けていただくには、リカバリー用のベッドが必要という点ですね。

栗山 新内視鏡センターでは、専用のリカバリー室を設けることで、1日に行う鎮静内視鏡検査の数を飛躍的に増やすことができます。今までよりお待たせすることなく、より多くの外来の患者さんにご利用いただけるようになります。

## 鎮静内視鏡と女性の医師 安心して大腸カメラを

苦痛が少ないのであれば内視鏡検査を受けようという方も多いと思います。

栗山 実際、希望される方は多くいます。内視鏡検査であれば胃がんを早期で見つけ、内視鏡でそのまま切除することも可能です。バリウム検査で見つかったがんを内視鏡で切除できた例はほほありません。新内視鏡センターの開設を機に、できるだけ多くの方に内視鏡検査を選択してほしいと思っています。

鎮静内視鏡検査は大腸にも同じように苦痛は少ないのでしょうか。

栗山 大腸の内視鏡検査は事前に下剤を飲んで腸内をきれいにする必要がありますが、鎮静内視鏡検査であれば、検査時の苦痛がほとんどないので、少しでも異常が見つかったら受けてほしいと思います。

女性は大腸カメラ検査を嫌がる傾向があると聞きます。

栗山 確かにお尻からカメラを入れるので精神的な苦痛はあると思いますが、そのためにがんのような大きな病気を見逃すのはあまりに危険です。当科には11名の医師が勤務していますが、そのうちの5名は女性です。また、11名中、(一社)日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医が6名おり、確かな技術で安心して検査を受けていただくことができます。





**栗山 仁 中央診療部長 内視鏡室室長(消化器内科部長兼任)**

医学博士(平成22年 横浜市立大学)  
日本内科学会認定内科医・総合内科専門医  
日本消化器病学会認定消化器病専門医  
日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医  
日本肝臓学会認定肝臓専門医  
身体障害者福祉法第15条指定医(肝機能障害)

**大学病院並みの設備で  
市民の治療を完結させたい**

新内視鏡センターには通常の内視鏡室の他に透視下内視鏡室が1室設けられますが、これはどのような設備でしょう。

栗山 透視下内視鏡とは、レントゲンを撮りながら内視鏡を使う検査です。胆石や胆管結石・すい臓がんなどの診断・治療などに使われます。従来は私たちが放射線科まで行ってレントゲンの設備を使っていたので、内視鏡の準備を整えるまでに時間と手間がかかっていました。センター内で行えるようになれば、準備の時間が短縮され、患者さんの待ち時間を短縮することができます。また、消化器内科外来がセンター内に移動し、医師が常に近くにいるので、安心して受診していただけるようになります。

新内視鏡センター開設を機に最新の設備も導入する予定というのですが、どのような機器でしょう。

栗山 ひとつは、超音波内視鏡を最新の造影超音波内視鏡にします。超音波内視鏡は、胃カメラよりもやや太く、すい臓や胆管の超音波検査(エコー)を行います。すい臓は胃の裏にあるため、通常の超音波検査では見えにくい場合があります。そこで胃の中から超音波を発して診察をします。現状ではすい臓に関してはいっしょに詳しくわかる検査だと思っています。

当院でも2年前に超音波内視鏡担当の医師を招いて、診察を行っており、年々ニーズは増えています。最新の機器では先端から針を出し、胃を経由してすい臓の組織を採取し、これまでよりも小さい病変の発見や発展した治療が可能になります。早く診断でき、手術につながれば、



女性医師も多数在籍しています  
上：村田副科部長  
下：左から乾医長、内田医長、村田副科部長、鶴田医師

新内視鏡センターが今後目指すところについてのお考えをお聞かせください。

栗山 近い将来、人間ドックでも鎮静内視鏡検査ができるようにしていく予定です。多くの方が、もつと気軽に内視鏡検査を受けられるよう、患者さんがつらい思いをしないよう、実績をつくっていきたくと考えています。

すい臓がんも助かる可能性が高まるはずですが、いろいろな検査や診察、治療が新内視鏡センター内で行えるようになりますね。

栗山 例えば、小腸内視鏡も新たに導入します。5〜7メートルもある小腸の診断は大変ですが、それも可能になります。このような当院で診ることができない患者さんは、現在は大学病院に紹介しています。それは患者さんやご家族の負担になりますし、私たちも心苦しく思っていました。新内視鏡センターで多くの検査や治療を完結することができるようになれば、市民の皆さんにとっても有益なことだと思います。



新内視鏡センター開設に合わせて、最新の設備を導入予定です。

画像提供：オリンパス株式会社(COURTESY OF OLYMPUS)



消化器内科

胃がん・大腸がんの、内視鏡的切除治療や  
超音波内視鏡を使用したすい臓がんの

早期発見、治療に力を入れています

腹痛、食欲不振、黄疸などを診察

消化器内科は、食道、胃、十二指腸、小腸、大腸といった消化管、そして肝臓、すい臓、胆道(胆のう、胆管)に関する診断、内科的治療を行っています。

胃痛、腹痛、胸やけ、吐き気、嘔吐、便秘、下痢、吐血、下血、食欲不振、満腹感、黄疸などの症状があるときには、まず消化器内科を受診してほしいと思います。

また、健康診断の検便、肝機能、胃のバリウム検査、腹部エコーで異常が指摘されたときも消化器内科の対象となります。

たとえば、健康診断の便検査で1回でも出血が指摘されたら、大腸カメラできちんと検査を受けるべきだと考えます。痔からの出血と思いきみ、大腸カメラを受けないと、大腸がんが進行してしまう場合もあるからです。

早期すい臓がんを2年で9例診断

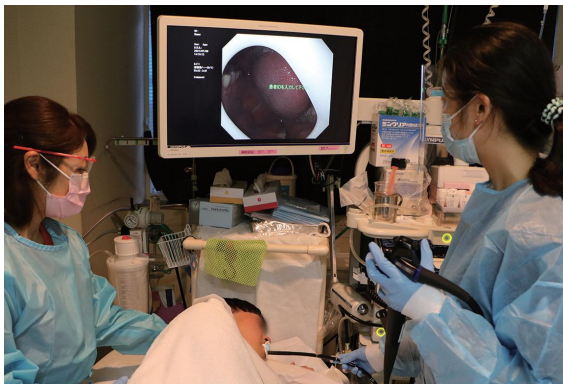
当院では、消化管の早期がん・ポリープに対する内視鏡的切除治療を積極的に行うと同時に、超音波内視鏡を使ったすい臓がんや胆道がんの早期診断、治療に力を入れています。

早期胃がんの内視鏡手術は、年間150件ほどだったのが、2021年は半年で120件に増えていきます。超音波内視鏡検査も、年間80件ほどでしたが、2020年は300件程度に増えていま

す。すい臓がんは早期発見が難しく、当院でも見つかるとは年に1、2例でしたが、超音波内視鏡担当の医師を招いてから、2年間で9例を診断しています。腹痛や黄疸などの症状があるとき、腹部エコーで異常が見つかったとき、すい臓がんの家族歴があつて心配なケースなどでもお気軽にご相談ください。

消化器のがんや悪性腫瘍などで手術ができない場合も、保険診療で受けられる薬物療法、放射線治療などを組み合わせ、患者さんやご家族の希望を考慮しながら、もつとも適切な治療を行っています。また治療の早期から緩和ケアチームが入り、薬の副作用を抑えたり症状を和らげる治療を行っています。

小さな症状でも大きな病気が隠れている可能性があります。気になったら早めに受診してください。



内視鏡検査の様子

茅ヶ崎市立病院  
人間ドックのご案内

定期的な  
受診が大切!



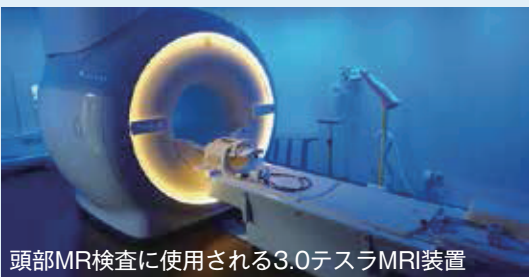
レストランから見える富士山の様子



ここが  
ポイント



- 精密検査や治療が必要な場合、本院の予約が可能で人間ドックのデータが活用できます。病院を探す手間や再度同じ検査を行う負担を軽減できます。
- 独立した施設で落ちついた環境での受診ができます。
- 午前中に検査、午後に結果説明と医師による健康指導を行います。
- 富士山を望む眺めのいい院内レストランにご昼食を用意しています。



頭部MR検査に使用される3.0テスラMRI装置

■実施日：月・火・金曜日(祝祭日、年末年始を除く)午前8時30分から

料金：Aコース 49,500円  
Bコース 38,500円(ともに消費税込)

オプションも充実

- ◎頭部MR検査：39,600円
- ◎婦人科系検査(女性のみ)：2,200円
- ◎HPV検査(婦人科系検査受診者のみ)：1,730円
- ◎外科系検査(乳房視触診・マンモグラフィ)：3,300円
- ◎トモシンセシス(3Dマンモグラフィ)  
(外科系検査受診者のみ)：6,600円
- ◎骨密度測定検査：880円
- ◎腫瘍マーカー検査：4,400円
- ◎C型肝炎検査：1,320円
- ◎PSA(前立腺)検査(男性のみ)：1,760円
- ◎H・ピロリ菌抗体検査：1,650円
- ◎エイズ検査：1,430円
- ◎梅毒検査：510円

■お申し込みについて

予約制となります。受診希望日の2週間前までに、電話か、直接来院してお申し込みください。健康保険組合に加入されている方は、組合経由でお申し込みください。

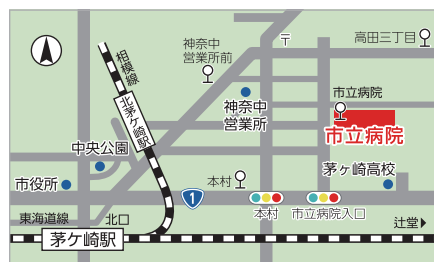
健康管理センター

電話：0467-52-1566(直通)  
受付時間：午前8時30分から午後5時、月～金曜日(祝祭日、年末年始を除く)

■紹介状をお持ちください

初期の医療は患者さんの身近にある診療所が担い、診療所が対応できない医療は地域の基幹病院が担うという医療機関の機能分担の推進を目的として、市立病院など400床以上の地域医療支援病院では選定療養費の徴収が義務づけられています。

他の医療機関からの紹介状を持たずに市立病院を受診する場合は、通常の初診料のほかに選定療養費として5,500円(税込)をご負担いただきます。



茅ヶ崎市立病院

☎0467-52-1111

- ◇受付時間=午前8時30分～11時
- ◇診療時間=午前9時～午後5時
- ◇休診日=土・日曜日、祝日、年末年始